

- 語り合う
- 生命誌の広場
- 中村桂子の「ちょっと一言」
- ラボ日記
- 表現スタッフ日記
- さまざまな交流
- 生命誌のこれからを考える

生命誌の広場

テーマ別に投稿を読む

- 中村桂子の「ちょっと一言」
- 研究について
- 季刊「生命誌」
- 展示・映像
- その他

あなたの考えをお聞かせください

ご意見はこちらから

最新のお返事

- 2019年10月02日 [RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月26日 [アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月13日 [原爆について](#)
- 2019年09月05日 [BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月28日 [この夏一番元気だったものは？](#)

最新のご意見

- 2019年09月27日 [RE:アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月25日 [アゲハの気持ち](#)
- 2019年09月09日 [原爆について](#)
- 2019年09月05日 [BRHメールマガジン vol.363 新着情報](#)
- 2019年08月23日 [この夏一番元気だったものは？](#)

過去の書き込み

2019年 10月
GO

みなさんからのご意見



中村桂子の「ちょっと一言」

カルチャーラジオを聴きました。

投稿日：2017.01.08 ニックネーム：竹ちゃん

NHKカルチャーラジオ「まど・みちおの詩で生命誌をよむ」を聴きました。テキストを読んでおりましたので、わくわくしていました。期待していた通りでした。まどさんの詩を通して生命誌の世界をお話されることは、素敵な発想だと思います。それは、生命誌の本質を多くの方に伝えようという中村館長さんの思いが、まどさんの詩を通して具体的にイメージできるからです。書かれた文章と違って音声を通すことで直に伝わることもあるなど、感じました。カルチャーセンターで聴講されておられる方は、表情や身振り、映像資料からもより深い共鳴につながっているのではないのでしょうか。中村館長さんの話し方からお母さん方に聴いて欲しいとの願いを感じ取りました。小学校を退職した私は、小学校教員にも聴いて欲しいなという思いに駆られました。38億年のいのちのつながりをもつもの同士として生きていきたい、という願いが広がるようにと、これから先の放送も楽しみにしています。

お返事

投稿日：2017.01.10 名前：中村桂子館長

ありがとうございます。ラジオを意識して映像はまったく使わないことにしましたので、いつも館でお話している時とは違う難しさがありました。でも「まどさん」が伝われば嬉しいです。よろしく願いいたします。



中村桂子の「ちょっと一言」

「まど・みちおの詩で生命誌をよむ」を聴く楽しみ

投稿日：2017.01.02 ニックネーム：竹ちゃん

あけましておめでとうございます。今年も、生命誌研究館の活動を楽しみにしています。今、金星と月がきれいに並んで見えます。その左上には、赤い火星も見えます。何かわくわくしています。NHKのカルチャーラジオを楽しく聞いています。とくに「科学と人間」は、熱心に聞いています。中村館長さんが講師をしてくださらないかと、期待していました。すると、6日から13回にわたりお話を聞けるということでしたので、そのテキストを本屋に行って探しましたが、見つかりませんでした。ところが、今日、初売りに出かけた折に書店に寄ってみると、1冊だけ置いてありました。すぐに買い求めてきました。まだ、途中までしか読んではいませんが、すぐに投稿したいという衝動に勝てずに書きました。漬物石の話で思い出したことがあります。芦田恵之助先生が「作文を書かせる時に大事なことは、教卓の前でじっと子どもたちの書く姿をながめていなさい。沢庵石になることです」と書き残されています。不思議なことを書くものだと思っていました。これは、子どもを信頼していることを態度で示されたのだなどと、気づくまでには時間がかかりましたが、師弟のつながりを示す言葉だと納得しました。中村館長さんに何回か子どもたちの『生き物はつながりの中に』の感想をお送りしたことがあります。お忙しいのにもかかわらず毎回子どもたち一人ひとりに



新着情報



[10月19日生命誌オープンラボ \(19.10.01\)](#)

[10月4、5日 生命誌を考える映画鑑賞会\(19.10.01\)](#)

[昆虫脳の標本展示が登場！\(19.10.01\)](#)

[パラパラめくる生命誌3ダウンロード開始\(19.10.01\)](#)

[あくあびあ芥川とスタンプラリー開催\(19.10.01\)](#)

返事を送ってくださいました。その姿に、中村館長さんの生命誌研究への精神を感じました。
テキストで読むのと声で聴くのとでは味わいが違います。今回の講座を楽しみにしています。

お返事

投稿日：2017.01.06 名前：中村桂子館長

三日月と金星と火星。本当にきれいでしたね。たまたま年賀からの帰り道で出会い、暫く見とれました。

カルチャーラジオ、数回分は録音をすませました。30分におさめるので緊張しての話ですが、お聞きいただけるのはありがたいことです。

今年もよろしく願いいたします。

▲ ページの先頭へ

[サイトのご利用について](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#) | [サイトマップ](#)



JT生命誌研究館
〒569-1125 大阪府高槻市紫町1-1 TEL:072-681-9750 (代) FAX:072-681-9743

copyright © JT Biohistory Research Hall 2012